

新型コロナウイルス感染症

宮城県・仙台市

緊急事態宣言

期間：3月18日から4月11日

緊急事態宣言

宮城県・仙台市緊急対策

1 感染抑制対策

- ・県民・仙台市民に向けた実効性のある対策徹底の要請
- ・飲食店・利用者への呼びかけ強化

2 早期発見と感染拡大防止対策

- ・緊急拡大検査の実施
- ・高齢者施設における検査体制等の強化
- ・保健所体制強化による感染封じ込め

3 営業時間短縮要請にむけた機動的な発動

緊急事態宣言

宮城県・仙台市緊急対策

【1 感染抑制対策】

県民・仙台市民に向けた実効性のある対策徹底の要請

期間：令和3年3月18日～4月11日

- 県全域で不要不急の外出や移動を自粛してください。
- 特に混雑する時間帯や混雑する場所へは、できるだけ行かないようして下さい。
- 多人数での旅行は自粛・延期し、家族・友人などとの少人数の旅行も、今は慎重に判断して下さい。
- 催物の開催基準に合致する場合も、集会・イベントの開催は慎重に判断して下さい。
- 職場でのクラスターが発生していることを踏まえ、休憩時間も含めた感染防止対策を徹底して下さい。

緊急事態宣言

宮城県・仙台市緊急対策

【1 感染抑制対策】

飲食店及び利用者への呼びかけの強化

- ・民間企業・各関係団体の協力による広報の実施(3/18～)
- ・飲食店への個別通知の実施(3/18)
- ・街頭・若者への呼びかけの実施(3/18)

配布チラシ

飲食店での感染拡大防止

に積極的な御協力をお願いします！

01 ガイドラインを守って営業しているお店を選びましょう！



利用者ができること
ガイドライン遵守店を利用



お店ができること
ガイドラインの項目を遵守

県の「新型コロナウイルス対策実施中ポスター」を掲示している飲食店はホームページで確認できます。



02 長時間・多人数・大声での飲食は避けましょう！



利用者ができること
短時間・少人数で利用
静かに会話



お店ができること
ソーシャルディスタンスの確保
パーティションの設置等

会食は、なるべく短い時間、なるべく少人数で、大声を出さずにいきましょう。

03 会話の際はマスクを着用しましょう！



利用者ができること
会話の際はマスク着用徹底



お店ができること
従業員のマスク着用徹底

飲食するときだけマスクを外し、会話の際にはマスクをつけましょう。

04 お店が求める感染防止策に協力しましょう！



利用者ができること
従業員の指示に従って
マスクを外すよう要求しない



お店ができること
利用者の注意喚起
感染防止策の徹底

飲食店は、お客様には「弱い立場」です。感染防止策を実施している飲食店を困らせるような言動はお控えください。

宮城県・仙台市

飲食店掲示用ポスター

お店が求める感染防止策に積極的に協力しましょう！



マスクなし・大声
での会話は控えましょう



「マスクを外せ！」
とやらないで！

飲食店は、お客様には「弱い立場」です。大声での会話を注意したり「マスクを外せ！」などの要求を拒否したりすることが悪いと聞かれます。

感染防止策を実施している飲食店を困らせるような言動はお控えください。

宮城県・仙台市

【協力企業（五十音順）】あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、イオン株式会社、カゴメ株式会社、株式会社七十七銀行、株式会社セブン-イレブン・ジャパン、株式会社ローソン、損害保険ジャパン株式会社、第一生命保険株式会社、東京海上日動火災保険株式会社、日本生命保険相互会社、日本郵便株式会社、三井住友海上火災保険株式会社、みやぎ生活協同組合、宮城中央ヤクルト販売株式会社、明治安田生命保険相互会社

緊急事態宣言

宮城県・仙台市緊急対策

【 2 早期発見と感染拡大防止対策】

緊急拡大検査の実施

【重点取組】 繁華街における集中検査

飲食店を起点とした感染が、感染拡大の一因となっていることから、飲食店が集まっている繁華街において、集中的に検査を実施する

- 実施場所 仙台市中心部の繁華街
- 実施時期 令和3年3月下旬から

【重点取組】 市中におけるモニタリング検査

市中において幅広くPCR検査を行い、感染状況をモニタリングする

- 実施場所及び対象者
 - ・仙台市中心部における通行者等
 - ・企業の従業員、大学の学生等
 - ・大型集客施設の来訪者等
- 実施時期 令和3年4月から

緊急事態宣言

宮城県・仙台市緊急対策

【2 早期発見と感染拡大防止対策】

高齢者施設における検査体制等の強化

- 感染拡大地域内の高齢者施設において、無症状者を含めた幅広い検査の実施
- 高齢者施設職員を対象とした検査の実施
- ケア付き宿泊療養施設の運用



今後、対象範囲・実施方法の見直しにより検査を拡充

緊急事態宣言

宮城県・仙台市緊急対策

【2 早期発見と感染拡大防止対策】

保健所体制強化による、感染の封じ込め

【重点取組】 仙台市保健所への緊急応援

仙台市保健所の状況

新型コロナウイルスによる多数の感染者が発生しており、それに伴う積極的疫学調査の対象が拡大し、また、多数の感染者及び濃厚接触者に対し継続的な健康状態の確認・健康管理とフォローアップ等を行う必要が生じている

仙台市の対応

- 保健所への保健師の更なるシフト
- 事務職員の更なる活用
- 県への応援派遣調整依頼
- 積極的疫学調査、入院等調整などに係る保健所体制の総合的強化

県の取組

- 知事が厚生労働省に対して、専門職の応援派遣の調整について依頼（3/17 保健師20名）
- 県から仙台市保健所に対して3/17リエゾン（保健師）2名を派遣。受け入れ体制が整い次第、県の機関から保健師3名を派遣予定。

国や他県の取組等

- 厚生労働省からリエゾン3名来県
- 近隣県に対して応援派遣依頼
- 外部専門職人材バンク登録名簿の活用
⇒3/18から応援実施

緊急事態宣言

宮城県・仙台市緊急対策

3 営業時間短縮要請にむけた機動的な発動

今後、これ以上の病床ひっ迫となった場合、飲食店に対する営業時間短縮の協力要請を速やかに行う。